

## 外れ値等に関するアンケート（模擬大気試料：有害大気汚染物質）

・該当する番号（1、2、・・・）を必ず○で囲んでください。B、Cについては予め○を付けています。（）内等は必要事項等をわかる範囲で記入してください。

### A. 機関コードと機関名

機関コード（）

機関名（）

氏名（）

）

）

）

### B. 対象試料、項目

模擬大気試料（有害大気汚染物質）：

- 1. 1,2-ジクロロエタン
- 2. ベンゼン
- 3. トルエン
- 4. トリクロロエチレン
- 5. ジクロロメタン

### C. 外れ値等の内容

内容：1. Grubbs の方法による外れ値（小さい値）

2. Grubbs の方法による外れ値（大きい値）

3. 不検出

4. 平均値の 0.113 倍以下の値（小さい値）

### D. 外れ値等の原因（D 3 及び D 4 については、原因がわかる場合に回答してください）

#### D 1 外れ値等の原因だと思われる操作の箇所

1. 準備操作（希釈等）

2. 測定（GC/MS）

3. 濃度の算出（計算間違い）

4. 結果の報告（記載間違い）

5. その他（）

6. 不明

#### D 2 原因は（D 1 で 1~2 の場合に回答してください）

1. 分析方法が不適当 2. 分析機器の調整不足

3. 汚染（空試験値が大きい）

4. 標準ガス濃度の差異

5. チャート等の読み間違い

6. 感度不足

7. 共存物質の影響

8. 不適切な検量線

9. その他（）

#### D 3 上記の具体的な原因は（D 1 で 1~5 を選択した場合に回答してください）

#### D 4 その原因は、1.明確である 2.推測に基づくものである

### E. 外れ値等に関する対応・改善

#### E 1 上記の外れ値及びその原因は、

1. 調査結果（中間報告）を見る前にわかつっていた。

2. 調査結果（中間報告）又はこの調査用紙でわかつた。

3. 調査結果（中間報告）又はこの調査用紙が来ても原因はわからなかつた。

#### E 2 わかつた後に行う（予定を含む）対応・改善を具体的に記入してください。

### F. 品質管理システム

#### F 1 分析結果の確認は何人でしたか（分析者本人を含めない）。

： 1. 他の確認なし 2. 1 人 3. 2 人 4. 3 人 5. 4 人以上

#### F 2 F 1 の確認は、検量線、チャート類を含みますか。

： 1. 含む 2. 含まない（1 人でも確認した場合には、「含む」とする）

#### F 3 水質試料中の揮発性有機化合物の分析操作に関する S O P（標準作業手順書）を作成していますか。また、S O P とおりに分析しましたか。

： 1. 作成しており、S O P とおりに分析した

2. 作成しているが、S O P とおりに分析しなかつた

3. 作成していない

ご協力ありがとうございました。